

渡島・檜山地方の気象

平成 22 年 7 月 (2010 年)

函館海洋気象台

平成 22 年 9 月 2 日

◎ 気象概況

この期間の天気は、平年と比べてオホーツク海高気圧の勢力が弱く、南から湿った暖気が頻繁に流入した影響で、ぐずついた天気の日が多く、気温も流入した暖気の影響で平年よりかなり高く経過した。

月平均気温は平年より高く、月降水量は平年並～平年より多く、月間日照時間は平年並～平年より少なかった。

【上旬】

1 日は、気圧の谷の中で、概ね曇りで午前中に雨の降った所があった。2～3 日は、気圧の谷の中で、太平洋側で曇ったが日本海側では概ね晴れた。4 日は、気圧の谷の影響により、太平洋側で概ね曇で所々で雨が降り、日本海側では概ね晴れた。5 日は、気圧の谷の中で、概ね曇りで日中には晴れた所もあった。6 日は、気圧の谷の中で、概ね曇りで午後から晴れた所もあった。7 日は、気圧の谷の中で、太平洋側で概ね曇って、日本海側では概ね晴れた。8 日は、上空に寒気が流入した影響により大気の状態が不安定で雨が降り、雷を伴う所もあった。特に奥尻空港では、明け方に 45 mm の日最大 1 時間降水量を観測した。9 日は、気圧の谷の中にあり、曇ったが日本海側の一部で晴れた所があった。10 日は、低気圧の通過で、雨が降った。

【中旬】

11 日は、低気圧の接近で、概ね曇で夜遅く雨が降った。12 日は、低気圧の通過で、雨が降った。13 日は、高気圧に覆われて、晴れた。14 日は、低気圧の接近で、概ね曇で雨の降った所があった。15 日は、気圧の谷の中で、太平洋側では概ね曇で日本海側では概ね晴れた。16 日は、東北地方に停滞する梅雨前線の影響で湿った空気が流入し、曇で雨の降った所があった。17 日は、高気圧に覆われて、概ね晴れた。18 日は、気圧の谷の中で、曇った。19 日は、気圧の谷の中で、曇で雨の降った所があった。20 日は、気圧の谷の中で、概ね曇で日中に晴れた所があった。

【下旬】

21 日は、高気圧に覆われて、概ね晴れた。22 日は、低気圧の接近で、曇った。23 日は、気圧の谷の中で、概ね曇で夜遅くに雨の降った所があったが、太平洋側の一部で晴れた所もあった。24 日は、低気圧の通過で、午前中に雨が降り、午後からは概ね曇となった。長万部では日最大 1 時間降水量 33.5 mm を観測し、7 月における極値を更新した。25 日は、気圧の谷の中で、朝晩は曇ったが日中は晴れた。26 日は、気圧の谷の中で、概ね曇で所々で晴れた。27 日は、気圧の谷の中で、大気の状態が不安定となり雨が降った。28 日は、低気圧の接近で、曇った。29 日は、低気圧とこれに伴う寒冷前線の通過で、南から暖かく湿った空気が入り、大気の状態が非常に不安定となり各地で雷を伴う

大雨となり、福島町千軒で日最大1時間降水量56.5mm、乙部町潮見で日降水量99.5mm、せたな町瀬棚で日最大1時間降水量28.5mm、日降水量112.0mmを観測し、それぞれ7月における極値を更新した。30日は、低気圧からのびる寒冷前線が通過し、概ね曇で晴れた所もあった。31日は、気圧の谷の中で、概ね曇ったが日中に晴れた所もあった。

気 温：各地点の月平均気温は20.4～22.4℃で、平年差は+1.6～+2.8℃。
すべての観測点で、平年よりかなり高かった。

降 水 量：各地点の月降水量は110.5～357.0mmで、平年比は90～193%。
八雲町熊石・厚沢部町鶉・乙部町潮見・上ノ国町石崎で平年並のほかは、平年より多く、長万部・せたな町瀬棚では平年よりかなり多かった。

日照時間：各地点の月間日照時間は81.4～132.4時間で、平年比は65～94%。
八雲町八雲・松前・八雲町熊石で平年並のほかは、平年より少なく、函館市川汲は平年よりかなり少なかった。

注：数値に、] や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値**

	気温 (°C)		降水量		日照時間	
	月平均	平年差	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (h)	平年比 (%)
函 館	22.4	+2.8	172.0	162	113.8	76
江 差	22.2	+2.1	143.0	121	105.5	69

(平年比・差は1971年から2000年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。)

◎ **気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表**

極値更新なし。

◎ **異常気象および気象災害発生状況**

《7月12日、檜山地方》

概 況：06時青森の西海上にあった低気圧が東北東に進み、奥尻島では10m/sを超える強い風となった。

気象現象名：強風、波浪

気象災害名：強風害

気象観測値：最低海面気圧（江差） 994.6hPa（12日09時45分）
 最大風向・風速（江差） 北西13.3m/s（12日14時03分）
 最大風向・風速（奥尻町稲穂） 北北東14.8m/s（12日09時51分）
 最大瞬間風向・風速（江差） 北西17.6m/s（12日13時59分）

最大瞬間風向・風速（奥尻町稲穂） 北北東 20.4m/s（12日09時34分）
最大波高（瀬棚） （速報値） 2.4m（12日10時）
有義波高（瀬棚） （速報値） 1.5m（12日10時）

被害状況：奥尻町青苗港を06時頃出港した1人乗り漁船が入港予定時刻09時を過ぎても入港しない。海上保安署および僚船が捜索し船舶は後日発見されたが、現在も乗員1名が行方不明。

《7月29日、渡島・檜山地方》

概況：低気圧が日本海を北東に進み、これに伴う寒冷前線が29日21時には渡島半島に達した。このため、渡島・檜山地方では暖かく湿った空気が流入し、大気の状態は非常に不安定となり、29日明け方から夕方にかけて激しい雨となった。

気象現象名：大雨

気象災害名：浸水害、山がけ崩れ害、洪水害

気象観測値：【渡島地方】

期間降水量（函館市美原）	42.5mm（29日）
期間降水量（福島町千軒）	125.0mm（29日）
最大日降水量（函館市美原）	42.5mm（29日）
最大日降水量（福島町千軒）	125.0mm（29日）
最大1時間降水量（函館市美原）	24.0mm（29日15時28分まで）
最大1時間降水量（福島町千軒）	56.5mm（29日14時54分まで）
最大10分間降水量（函館市美原）	6.0mm（29日14時42分まで）
最大10分間降水量（福島町千軒）	12.0mm（29日14時54分まで）

【檜山地方】

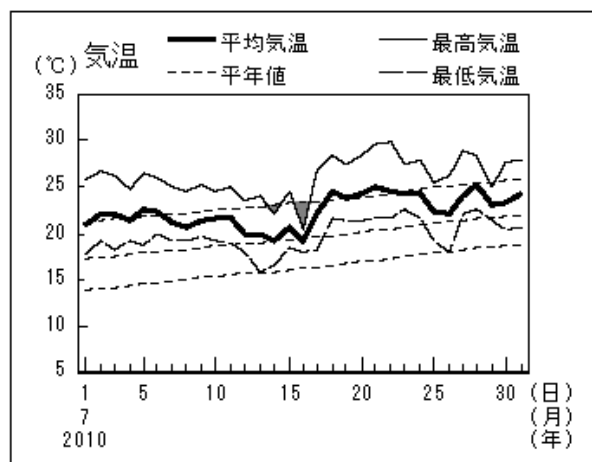
期間降水量（江差）	34.5mm（29日）
期間降水量（奥尻町稲穂）	130.5mm（29日）
最大日降水量（江差）	34.5mm（29日）
最大日降水量（奥尻町稲穂）	130.5mm（29日）
最大1時間降水量（江差）	9.0mm（29日14時34分まで）
最大1時間降水量（乙部町潮見）	36.5mm（29日14時27分まで）
最大10分間降水量（江差）	4.0mm（29日13時42分まで）
最大10分間降水量（奥尻町稲穂）	10.5mm（29日07時07分まで）

被害状況：せたな町で床上浸水や床下浸水、上ノ国町・松前町・福島町で床下浸水の住家被害、せたな町・今金町・長万部町で耕地冠水や流失被害、せたな町・福島町・八雲町で水産施設浸水など水産被害、八雲町・森町・せたな町で治山施設浸水や林道破損など林業被害、国道、道道、町道など数か所で土砂崩れや土砂流出および災害発生の危険性があるための通行止めや航空機欠航など交通障害が発生した。

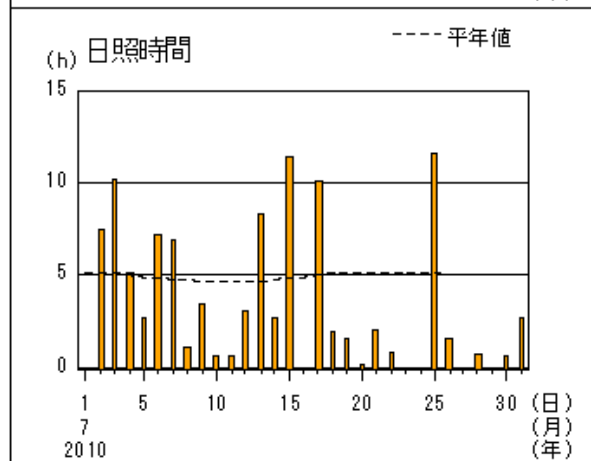
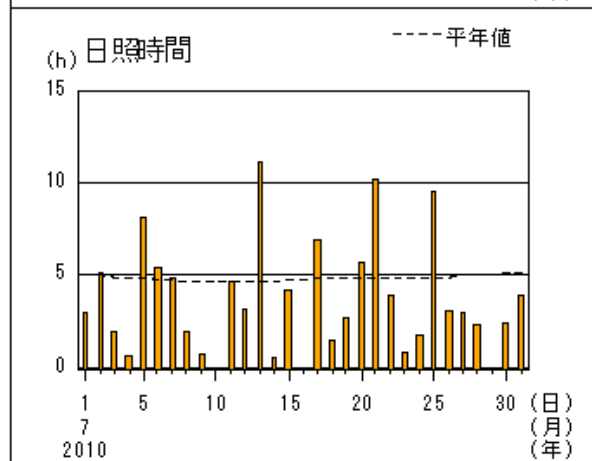
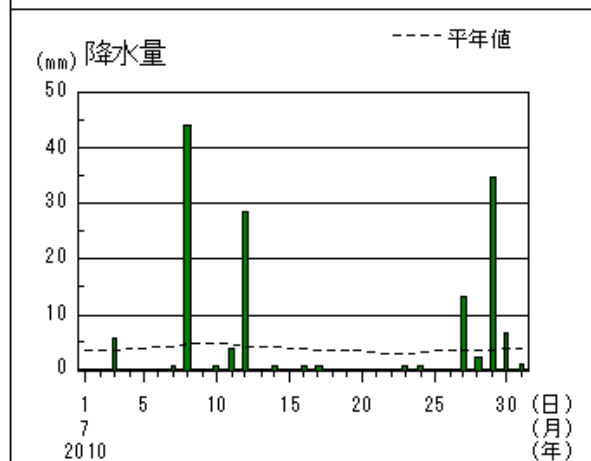
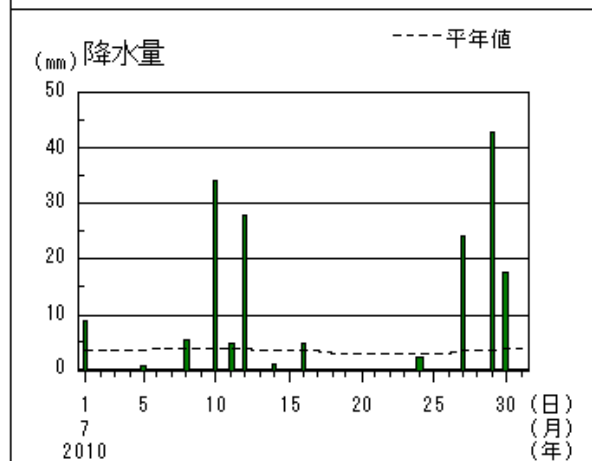
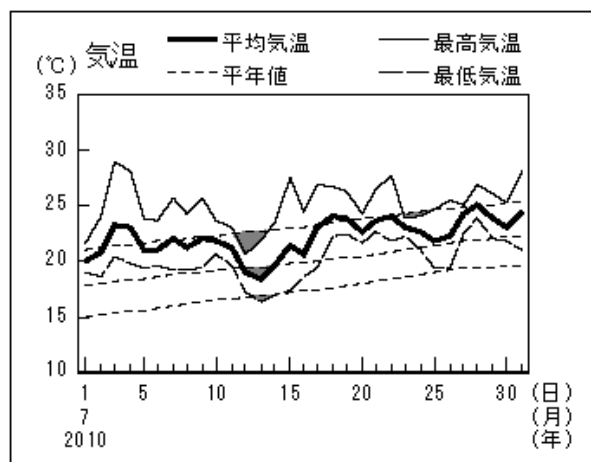
◎ 気象経過図（7月）

地上気象：2010年7月1日-2010年7月31日

函館

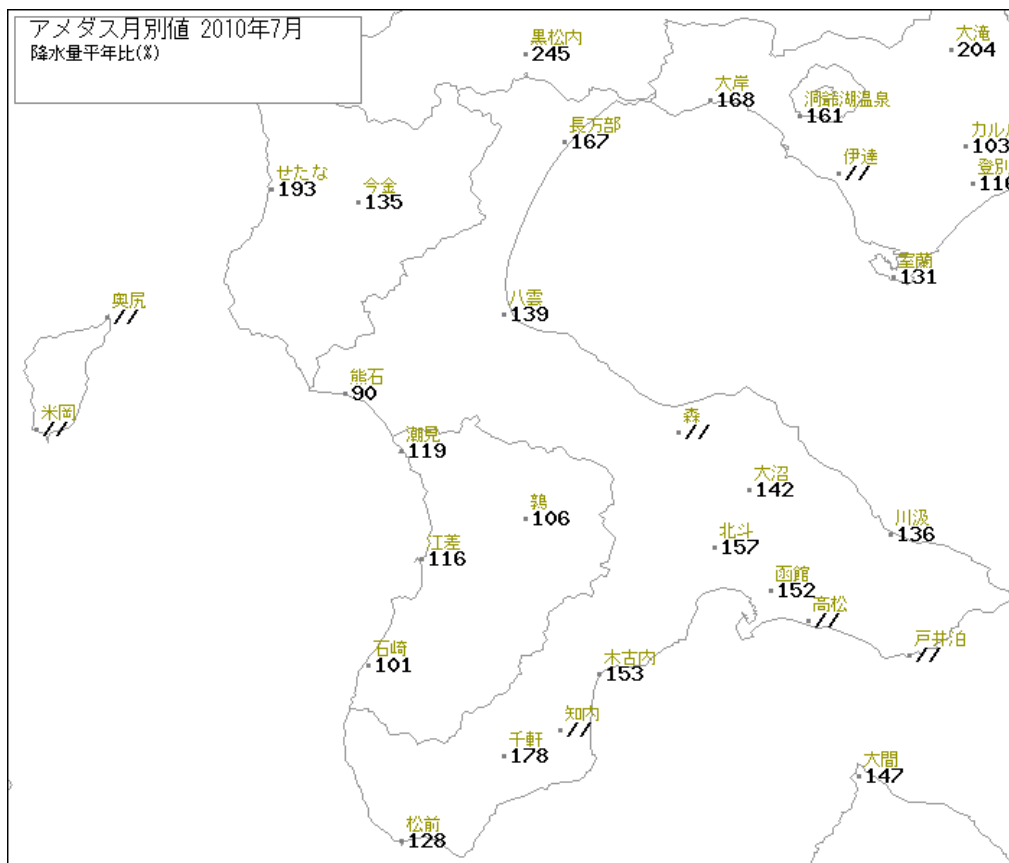
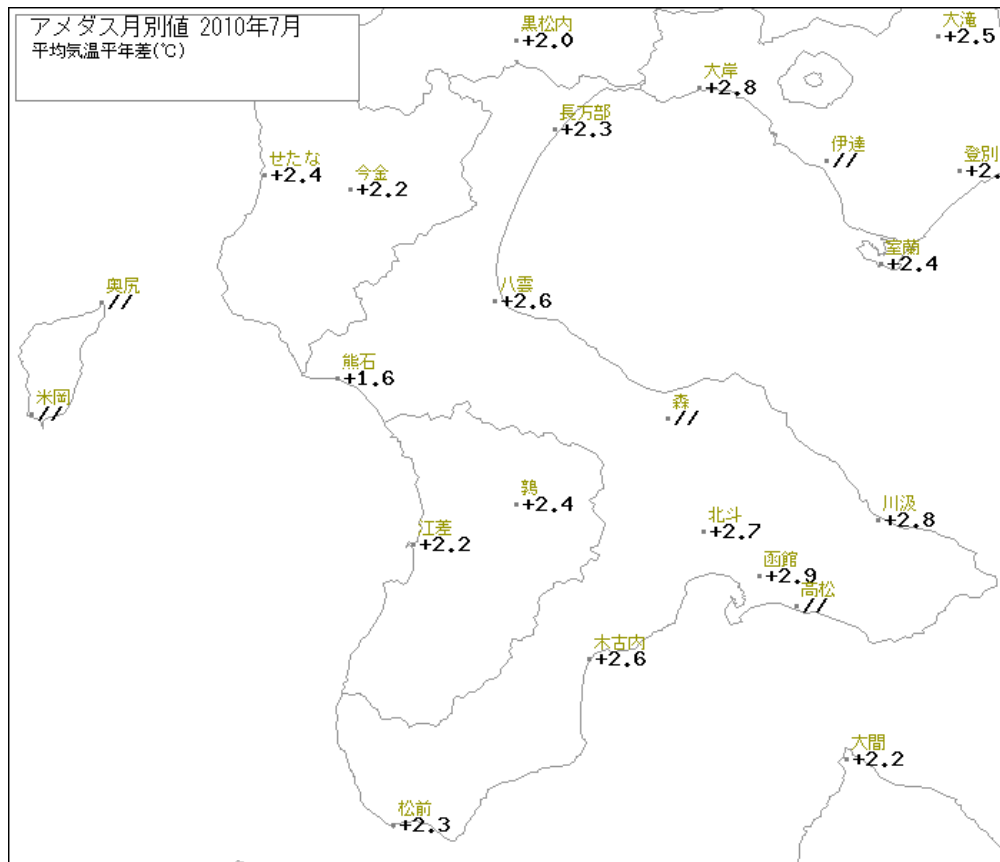


江差



◎ 気象分布図（7月）

注：以下の気象分布図は地域気象観測統計に基づき作成しているため、気象官署の函館および江差の値が異なる場合がある。



アメダス月別値 2010年7月
日照時間平年比(%)

